

Fコートシステム施工要領

下地処理



- ①基礎まわりの土を掘り下げてください。
- ②施工面に付着している土やホコリ、レイタンスは、ブラシで清掃してください。
- ③水切りや雨樋は養生テープなどを貼ってください。
- ④下地の型枠段差や凸部はカップサンダーなどで削り落とし、平滑な面にしてください。



- ⑤段差、ピンホールが少ない場合は新パテエースをコテで塗り付けてください。段差、ピンホールが多い場合は基礎補修モルタルを全面に塗り付けてください。



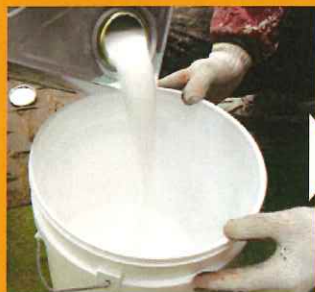
■新パテエース ■基礎補修モルタル

Fコート・ベース (下塗り材)

準備物



ファンデーションコート・ベース (下塗り剤)



- ①液部を十分振ってから、練り混ぜ容器に入れて下さい。
- ②高速ハンドミキサーを回転させながら、粉体部を入れ2分間以上練り混ぜて下さい。(回転が遅いと所定の粘性ができません。)
- ③砂骨ローラーで横方向にネタ配りを行って下さい。
- ④縦方向でローラーの目がでるよう仕上げを行って下さい。

Fコート・トップ (上塗り材)

準備物



ファンデーションコート・トップ (上塗り剤)



- ①上板を開け高速ハンドミキサーで1分間以上練り混ぜて下さい。
- ②ベース材乾燥後、ローラーで横方向にネタ配りを行って下さい。
- ③縦方向で均一に仕上げを行って下さい。
- ④トップ材施工完了となります。

取扱注意事項

- ファンデーションコート(粉体)は粉塵が立ち易く、強アルカリ性を有します。直接眼に入ったり、長時間皮膚に付着すると失明や炎症をおこすことがありますので、取扱いには保護メガネ、マスク、ゴム手袋を着用して下さい。万一、眼に入ったり長く皮膚に付着したときは、清水で十分に洗い落して下さい。必要に応じて専門医の診察を受けて下さい。
- ファンデーションコート(混和液)・トップは乾燥すると取り除きにくくなりますので、皮膚等に付着したときは直ちに洗い落して下さい。また眼に入った時は、粉体と同様の処置をして下さい。
- ファンデーションコート ベース・トップの施工に際してはカタログに記載されている方法で使用して下さい。
※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。
- 廃棄 残った材料は、直接河川や土壌等に捨てないで下さい。乾燥させる等の手段で固めた後、各都道府県の指示に従い産業廃棄物として処理して下さい。